

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 日高市教育委員会(生涯学習課))

- ・ 生涯学習課では、事業実施において新型コロナウイルス感染症感染防止対策を実施し行いました。
- ・ 生涯学習担当としては、ひ・まわり探検隊を実施し参加者が延べ 903 名の参加がありました。
- ・ 6 公民館において、青少年を対象にした教育事業を新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて、実施しています。
- ・ スポーツ事業においては、ひだかの秋チャレンジウオークの開催を予定しています。
- ・ 図書館事業においては、おはなしポケット、ビブリオバトル等の教室を開催しています。
- ・ 市人権教育推進事業では、青少年を対象にした人権学習会を行いました。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 飯能警察署)

- ・ 昨年度、少年非行防止ボランティア・防犯協会と連携し、日高市において登下校時の見守りを 14 回実施
- ・ 昨年度、日高市内の小中学校において非行防止教室を 15 回実施
- ・ 昨年度、少年非行防止ボランティア・学生防犯リーダーと共に、飯能警察署管内で街頭補導を 12 回実施

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市校長会(高麗川小))

- ・ 学期末に全職員によるパトロールを実施 (市内 8 つのエリア)
- ・ 個人面談の実施 (学期に 1 回)
- ・ 登下校の見守り活動 (通年)
- ・ 民生・児童委員さんとの情報交換
- ・ 放課後子ども教室の実施 (高麗川地区健全育成の会)
- ・ いじめアンケートの実施 (学期に 1 回)
- ・ 関係機関との連携
- ・ 「早ね、早起き、朝ごはん、朝うんち、朝えがお」の取組 (合言葉)
- ・ 「5 つのがんばり (あいさつ、学習、ゲーム、読書、規則正しい生活)」を推奨 (小・中・P T A・健全育成での取組)
- ・ 薬物乱用防止教室の実施 (6 年生)
- ・ スマホの正しい使い方教室 (5 年生)

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市校長会(高萩北中))

- ・ 各学校において生徒指導部会や相談部会を定期的を開催し、生徒の抱える問題に組織として対応した。
- ・ 各学校で小学校や PTA と連携しながら挨拶運動を実施した。
- ・ 青少年健全育成の会と連携し、花植え活動や挨拶運動、パトロールなど各学校で取り組んだ。
- ・ 年間を通して、登校指導や下校指導、パトロールを行った。
- ・ 生徒への脅迫メールに対しては、全校でパトロールを行った。
- ・ 不審者情報等はメールにて各家庭に通知した。
- ・ いじめアンケートの実施 (学期に 1 回)
- ・ 個人面談、三者面談を実施した。
- ・ 子育て応援課、児童相談所、警察など関係機関と連携した。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 県立日高高等学校)

- ・ 本校 PTA の方々と教職員・生徒会で登校時の交通安全指導・挨拶運動を実施しました。
- ・ 教職員による駅前周辺の巡回指導を実施しました。
- ・ 警察と連携をして、周辺のパトロールを強化していただきました。
- ・ 学校評議員会・学校評価談話会で、地域の学校評議員の方々と生徒会・教職員とで意見交換を行い、今後に向けて前向きな話し合いをさせていただきました。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 川越児童相談所)

- ・ 昨年度は、虐待や障害、非行、育成等の相談約 5,586 件について受付、対応しました。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; さいたま地方法務局所沢支局)

- ・ 管内小・中学校を対象に SOS ミニレターを実施した。8月1日時点で管内5市から44通、日高市については、小学校児童から3通の送付があった。3通ともに対応済である。
- ・ 管内中学校を対象に、人権作文コンテストを実施しており、9月5日(月)まで応募期間である。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市いじめ問題専門委員会)

- ・ 市内小学校で発生した、いじめが重大事態になったため「いじめ問題専門委員会」が調査することになった。内容は、いじめにより不登校になったもので、保護者からの申し出によるものである。

令和3年10月に第1回の会議で調査実施を決定し、令和4年4月までに6回の委員会を開催した。その間、11回の聞き取り調査を被害者、加害者並びに学校教職員や児童に行い報告書をまとめ、7月の委員会で委員の了承となった。

その後、報告書の内容について、7月下旬に被害者及び加害者の保護者に説明し、現在は報告書に対する所見を待っているところである。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市民生委員・児童委員協議会)

- ・ 毎年、市内の学校区別に、夏休み中にパトロールを実施していたが、コロナ拡大の為、ここ何年かはパトロールを見送っている。今のところ、本年度もパトロールは実施できない状況である。
- ・ 市内の小中学校ごとに行ってきた学校と民生員の連絡協議会ですが、本年度も昨年同様主任児童委員が各民生委員等から情報を収集したりして、学校と密に連絡を取り合い対応している。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市社会福祉協議会)

- ・ 地域食堂、子ども食堂を市内5団体が6ヶ所実施。コロナ禍でお弁当配布を実施している場合あり。
- ・ 今年度も食の支援を必要とする世帯を対象に年8回フードパントリー（食料支援）を実施予定。子育て世帯が多く利用中。
- ・ 夏休み期間を利用し、ボランティア体験プログラムを実施中。
- ・ 市内小学校で福祉教育を実施。
- ・ 日高市自立支援相談センターでは、ひきこもりの相談も実施。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市区長会)

- ・ 通学路交差点で、小学生下校時の見守り及び交通安全の声かけを実施

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市保護司会)

・ 社会を明るくする運動の実施

①市内小、中、高、公民館へ啓発品を配布

図書 2 冊 (ケーキの切れない非行少年達・どうしても頑張れない人たち) 寄贈

②広報ひだか 7 月号に「社会を明るくする運動」の啓発と理解のための PR を掲載

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 青少年育成日高市民会議)

・ 薬物乱用防止等非行防止活動 (7・10・11 月)、全体会議 (10 月)、青少年の主張大会会場での主張及び「家族ふれあい」ポスターコンクール表彰式 (11 月) は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。青少年の主張大会 (作文審査) 及び「家族ふれあい」ポスターコンクールの参加賞、賞状、副賞は事務局が各学校へ持参。

・ 「家族ふれあい」作品展 (11 月 23 日 (火) ~ 12 月 2 日 (木)) を総合福祉センター「高麗の郷」ロビーで開催。

・ 青少年の主張大会市長賞受賞作文及び「家族ふれあい」ポスターコンクール受賞作品展 (12 月 11 日 (土) ~ 23 日 (木)) をひだかアリーナ内「ミニギャラリー」で開催。

・ 令和 4 年 2 月の手づくり凧揚げ大会が中止となったため、参加を予定していた青少年健全育成等啓発活動 (啓発用ティッシュ配布、「懸垂幕」設置) は中止。

・ 青少年の主張大会の「作品集」及び広報誌「ハッピークローバー」を今年度中に発行予定。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市 P T A 連合会 (武蔵台中学校 P T A))

・ 下校パトロールの実施

・ 通学路安全総点検の実施

・ 人権学習会 (スマホ講習会) の開催

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書

(団体名 ; 市子ども会育成連絡協議会)

・ 今年度のおらがむらの相撲大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

・ かるた大会は県子連と開催について、今後調整し決定します。

・ 日高郷土かるたの作成を予定しています。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書
(団体名 ; 市青少年相談員協議会)

- ・ 公民館との共催で夏休みイベントを開催しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で主催イベントは行えませんでした。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書
(団体名 ; 市青少年育成推進員会)

- ・ 新型コロナウイルス感染症感染の影響で活動は中止となり行えませんでした。

各団体活動実施状況及び青少年健全育成対策についての報告書
(団体名 ; 埼玉女子短期大学)

- 1 授業「マナーとホスピタリティ I II」：埼玉女子短期大学根幹の授業のひとつとして、「心の美人」を目指すことを目標とし、豊かな心の育成、他者を慮る心の育成を「マナーとホスピタリティ I II」の授業を通して1年間学ぶ教育プログラムを行っている。
- 2 森川・エアライン専門ゼミ 福島県西会津 国連準絶滅危惧種「おとめゆり」保護活動を7月1日～7月3日に行った。5月31日には、JAL スカイミュージアムでの産学と見学、羽田空港での施設見学を行った。6月4日にはオリジナル絵本読み聞かせとSDGsワークのため、ゼミ生が母校小学校を訪問した。
- 3 専門ゼミ I (観光) では、5月22日に大宮アルディージャの産学連携プロジェクトホームゲームVIP受付、本部運営、グッズ販売を行った。6月18日には、埼玉県庁の産学連携プロジェクト秩父アンバサダーを行った。6月24日には、秩父ゴールデンルートスタンプラリーの勉強会と狭山茶の茶摘み、製茶体験を行った。
- 4 新型コロナウイルス流行下ではあったため感染防止対策をおこないつつ、6月27日に、スポーツデーを2部制にして、実施した。コロナ禍ではあったが、人と人のつながりを感じることができるプログラム運営となった。
- 5 専門ゼミ I (経営) では、4月25日に日大法学部公共政策学科木川ゼミと合同ゼミを実施した。6月24日には、日本橋三越本店、GINZASIXなどの訪問見学を行った。クリスマス気分を味わう企画となった。
- 6 専門ゼミ I (ファッション) では、「これからのファッションビジネス」構築にあたり、川越駅周辺施設を想定し、リサーチとしてのフィールドワークを7月1日に実施した。